

審議会等の会議結果報告書

【担当課】 消防課

会議の名称	茅野市消防委員会		
開催日時	令和2年6月19日(金) 18時00分～19時20分		
開催場所	茅野市市民活動センター 101・102 会議室		
出席者	東城源消防委員会 長 樋口三代正 消防委員 副会長 木村明美 委員 両角一行 委員 池上泰司 委員 勅使川原一幸 委員 伊藤今朝秀 委員 河西千代美 委員 矢崎貞和 委員 洪澤務 消防署長 中野勝一 消防係長 小泉幸彦 主査		
欠席者	牛山積 委員		
公開・非公開の別	公開・非公開	傍聴者の数	0人
議題及び会議結果			
発言者	協議内容・発言内容(概要)		
中野係長	1 開会 (洪澤署長) 2 消防委員会 会長あいさつ 3 消防署長あいさつ 4 自己紹介 消防団から選出されている1名に変更がありましたので報告します。 消防団から選出されていたちの地区の足立さんが、退任されましたので、残りの1年の任期を同じく消防団からの選出として、ちの分団の矢崎分団長に務めていただくことになりましたので、お願いいたします。 時間の関係で5の諮問事項の前に、6の報告事項を先に行わせていただきます。		
洪澤署長	6 報告事項(進行 東城会長) (1) 茅野市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について 資料に基づき説明(洪澤署長) 質問なし (2) 令和2年度消防施設整備事業について 令和2年度消防施設整備事業の主な実施予定を資料に基づき説明(洪澤署長) 消防団活動支援事業について、資料はありませんが説明させていただきます。 消防団活動服の2着目を今年度から3年計画で団員全員に貸与すること		

	<p>が決定しました。今年度は900人のうちの300人に8月ころに貸与予定です。約561万円の予算で実施します。</p> <p>2つ目に、同事業でデジタル簡易無線機の配備が決定しました。2年計画で170台を消防団各部2台、各分団三役、本部に配備します。1台、約4～5万円の物です。今年度は170台のうちの78台を3,003,000円で購入しましたので、これから配備していきます。</p> <p>質問</p>
東城会長	無線は車載ではなくて、携帯ということですね。
渋澤署長	その通りです。充電して車に載せておいていただき、筒先と機関という形で持っていただくのが一番良いと考えています。
東城会長	団本部への配備はどんな計画になっていますか。
渋澤署長	分団長以上に配備します。 今回のトランシーバーは、個人の資格や許可が不要で簡単に操作ができ、使い易い物となっています。現場用での使用に重点を置いているので、使用環境にもよるが電波の距離は2km位です。
東城会長	小型動力ポンプの購入は3台で全てですか。
渋澤署長	3台です。
東城会長	5月に購入したということで、早めに事業を進めていただいてよかった。ただ、地区に1名しか消防委員はいないので、配備式の招集では声を掛けていただきたかったと思います。
	(3) 令和2年度消防団行事活動及び茅野市消防委員会行事について資料に基づき説明 (渋澤署長)
	質問
東城会長	救護大会が予定表にないが、なくなったということですか。
渋澤署長	これから検討いたします。
	5 諮問事項
	(1) 茅野市消防団総合計画(仮称)について資料に基づき説明 (渋澤署長)
	質問・意見

池上委員	<p>昔と比べて平均年齢が上がっている。そうした中で朝の訓練が仕事に影響がある人も多いと思う。環境が大きく変わっているので、現在の団員の年齢・在職年数をグラフ化し分析が必要ではないか。</p> <p>時代が変わってきて受け止め方が変わっているので、その辺の分析が必要だと感じた</p>
木村委員	<p>茅野市消防団サポート事業制度は実際どのくらいの団員が利用しているか数値化することができれば調べていただきたい。</p> <p>また、消防団活動を行う上で家族の理解も必要だと思う。家族に対してのサポート制度もあると、家族の理解も得られやすくなると感じるので、検討していただきたい。</p>
東城会長	<p>アンケートを団員や事業所に3年や5年に一度取ってはどうか。参加している事業所の意向を汲むことも必要。</p>
樋口副会長	<p>以前に一回確認したことがあるが、利用者の数は少なかった。</p> <p>ところで、資料P9の地元負担金はどういう数字を入れて、どのように使われているか。</p>
中野係長	<p>金額は消防費ということで区からもらっているという数字です。用途は把握できていません。</p>
樋口副会長	<p>一部の分団は金額が違っていると思う。</p> <p>また、分団長を務めた時に区長会長から「団員個人で手当を受け取っているのではないか」と言われたことがあった。用途の明細を出させるなどして、個人では受け取っていないことをはっきりさせないと、団員達がかわいそうだ。そこは10地区で統一してやるべき。</p>
東城会長	<p>地元の金額は地区全体のものや区ごと、分団長が来た時に出すという区もあるので、把握が難しく拾うことのできない部分もあると思う。</p>
渋澤署長	<p>P9の表は完全な物ではない。北山は各部の受け取っている金額をしっかり出ししてもらって足している金額です。各部の運営費も含めた金額になっています。</p>
東城会長	<p>これはどこで調査した金額か。</p>
渋澤署長	<p>各分団の庶務担当の副分団長です。</p>
樋口副会長	<p>報酬や人件費は平等でないといけないのでは。各分団で異なるのは非常にまずい。例えばボランティアであっても準公務員であっても。同じ消防団員で異なるのはかわいそうだ。</p> <p>それと、消防と防犯組合を別にした方がよいのではないか。防犯は警察署員のOBの方が行うものだと思うので、きちんと分けた方がよい。分ける</p>

東城会長	<p>ことで経費もだいぶ変わってくるはず。</p> <p>玉川分団とかは防犯に重みを置いている部分もあるが、実際に防犯と消防を一緒に行っているのは全国的には少ないのではないかと。</p> <p>公務災害も防犯活動では出ないので、実際には消防組織と防犯は違うので、検討が必要かもしれない。</p>
東城会長	<p>ところで、総合計画はいつを目指して作っているものなのか、スケジュールは？</p>
渋澤署長	<p>令和2年度の計画の策定を目指していました。令和3年度から実施していきたいと考えていましたが、予算に関係する部分もありますので、遅くとも8月、9月までにやらないと来年の予算には間に合いませんので、令和2年度中の策定は難しいかと。予算的には令和4年度の予算に反映できるように作りたいと考えています。</p> <p>なので、項目にもよって計画も変わってきます。例えば定数とかは令和3年度からだけど、機械器具の関係は令和4年度からになってくるかと。一概に全体でいつからというのは難しい。</p>
東城会長	<p>条例でいくと、12月で決まると4月から実施できると思う。</p> <p>年度をどんどん跨いでいくと、消防委員も全員替わってしまう。今まで意見をまとめてきたものが、新しくやり直せとなってしまう。なので、できればこの年度で、ある程度の筋道を立てるように進めていただきたいと思う。</p> <p>もう一つ、私たちが諮問機関としてやるのは、ある程度計画ができてからとお話をいただいていたが、できてから意見を言って色々変えていくのも大変なので、並行して情報をいただき、今日出たような意見を含めながら一緒に進めていただきたいが、可能か？</p>
渋澤署長	<p>可能です。現在、各区に2回目のアンケートを出しており、近いうちに消防団員にも行う予定なので、2回目のアンケート結果がここに課題として入ってきます。今日いただいた意見も反映する中で、2回目のアンケート結果まではすぐお出しできますので、何か意見があればその時に言っていただければと思います。それで、2回目ができた時点で、策定委員会で計画の素案を作っていこうと思っております。それも併せて、何回かお出しする中で、都度ご意見をいただけたらと思います。</p>
東城会長	<p>基本的には組織と施設、事業、待遇とかが入ってくるが、組織は各区長さんの思いもあるし、委員さんたちも分団長を経験した方は地元に対する思い、市全体のバランスもあり難しいと思う。ただ、行うなら市全体で同じ形で進めていただきたい。機能別もやるなら同様にしていきたい。</p>
樋口副会長	<p>団員を減らすということになってくるかと思うが、災害が起きた時に、予備消防団員を計画して反映させていくと良いと思う。</p>

東城会長	<p>以前は総務省消防庁で、一般団員と機能別団員と同じ待遇でなければいけない、報酬も全部やって、装備も全部用意してってことだったが、それじゃ団員の定数が増えると同じじゃないかってことで、当時の柳平市長と話す中で断念した経過がある。しかし、今は条例で決めていけばよいと変わってきていると聞いた。そういった情報もいただきながら進めていきたい。</p>
渋澤署長	<p>今、委員長が仰ったとおりで、一般の消防団員と機能別消防団員を同じにする必要はないと。茅野市消防団の条例で決めればよいということになっています。</p>
池上委員	<p>現役を減らしてOBを入れると確かに人数は補える。 しかし、消防という組織は先輩を敬う、先輩に権限があるという風習がある。昔のやり方を強く出されると、若い団員が頑張っているのにますます疲弊してしまう。 機能別消防団員は良いことだが、今の茅野市に本当に必要なのかと。言葉だけが先行しないように慎重に検討すべき。</p>
渋澤署長	<p>機能別も部に入れることで起こり得る弊害も考えていかないといけない。</p>
樋口副会長	<p>機能別も入れるなら、区の組織の中に入れるとか。地区を利用した方がいい。 特にコミュニティーセンターで、ある程度の把握は可能なのでは。</p>
勅使川原委員	<p>今の消防団についての問題を踏まえて、抜本的な改革をするには、若い団員たちの意見を大事にして進めてもらいたい。</p>
伊藤委員	<p>アンケートの結果を見ると、嫌だという意見が多いが、ボランティアなのだから当たり前。消防の理念を大事にいただき、なぜ消防団があるのかという目的を明確にした上で、意見の精査を。本来あるべき姿は残していかないといけない。自分も操法は嫌だったが、競技があるからレベルが上がっていくと思う。ただ火を消すやり方だけでは上達しない。負担になるのであればやり方を模索しながら残していけたらいいのでは。</p>
河西委員	<p>総合計画の策定とは別に、私の団長任期中には色々考えながら負担軽減を並行して実行していきたいと思いますので、よろしくお願いします。</p>
池上委員	<p>今、コロナの時期で消防団の活動が全てストップしていてタガが緩んでいる。残すところは残して、変えるところは変えるというタイミングとしてはいいと思う。</p>
渋澤署長	<p>コロナで活動を自粛しているが、夜警や機械器具の点検、最低限の機械</p>

東城会長	器具の取扱いの習得は通知を出しています。 分団三役や部長とかは何かあったらいけないということでやっているようだ。 諮問に関する事で他はご意見よろしいでしょうか。 なければ終了とさせていただきます。
渋澤署長	本日いただいたご意見を参考にさせていただきます。 アンケート結果を後日、お知らせいたしますので、またご協力をお願いします。 7 閉 会 （中野係長） ～19時20分 会議終了～